

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	① 利用定員10名に対し、指導訓練室が40㎡以上確保できているか	○			十分なスペースを確保できております。
	② 職員の配置数は適切であるか（加算申請をしている場合は基準を満たしているか）		○		お客様の人数によって職員の配置が不足する日があります。早急な対応を考えており現在募集しております。
	③ 事業所の設備等についてバリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	出入口、下駄箱に段差があります。利用者に配慮しながら改善して行きます。
	④ 設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付など）	○			柱や壁の角、書棚の角など、衝撃吸収材の使用。ドアなど危険と思われる個所に安全グッズを取りつけております。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	○			職員会議を定期的実施し業務改善に努めております。
	⑥ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	○			今後もアンケートを実施し、運営の改善・向上に努めていきます。
	⑦ この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに公開しております。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後実施できるようにしていきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		職員の一部が参加しておりますが、支援指導で確保できていないのが現状です。職員全員が参加できるようにしていきます。
適切な 支援の 提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもの状況の変化や課題を記録し、保護者からのニーズに合わせて作成しています。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			保護者からアセスメントシートを提出していただき、児発管を中心に話し合いのもと、計画及び立案を行っています。
	⑫ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員の話し合いを基に運動プログラム・静かな活動のプログラムを作成し、実施しております。
	⑬ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			運動療育を中心に工夫しながら活動しております。その日のメンバーにより変化を与えております。
	⑭ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	○			利用者の活動予定、課題などを職員と話し合い計画をたてて実施しております。
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			職員で話し合い、個別活動、集団活動の計画を立てて活動しております。長期休暇時は、長時間の活動になるため課外での活動など、飽きないように工夫しています。
	⑯ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を実施（職員間で話し合いをして、利用者の状況を把握し、情報を共有しています。）
	⑰ 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	○			終礼実施（職員間で話し合いをして、利用者の状況を把握し、情報を共有しています。）
	⑱ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			前日、当日の利用者の様子を申し送りをして実施し記録を取っております。また、支援の内容を反省して、改善につなげています。
	⑲ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月に1回個別支援計画の作成しております。
	⑳ 安全に運動遊びができるよう用具の使用方法や支援方法等に工夫や配慮をしているか？	○			運動遊びの器具の使い方の説明、出し入れの注意、補助法、危険な場所などを把握し、利用者の動きの先読みをしながら安全の確保に努めています。
	㉑ お子さんの特性に合わせた支援方法を個々に工夫しているか？	○			運動療育を中心に工夫しながら活動しております。スモールステップで少しずつ変化を与えております。
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	㉒ ガイドラインの総則の基本活動を複数組合せて支援を行っているか		○		内部・外部の研修に参加し、理解を深め、より良い支援ができるようにしていきます。
	㉓ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		今後参加実施していきます。
	㉔ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者からメールまたは月の予定表をいただき、学校との連絡、利用者の状況や情報の交換を行っています。
	㉕ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在医療的ケアが必要な利用者はありませんが、必要の際は、連絡体制を整えていきます。
	㉖ 与薬指示書の内容に変更等がないかなど、定期的に保護者へ確認をとっているか	○			現在与薬利用者はありませんが、家庭で服薬のある児童については種類や分量が変わった場合、すぐに保護者から連絡をもらうようにしております。
	㉗ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			保護者からの情報が主ですが、必要に応じて就学前に利用していた施設等の意見書等を確認させて頂いております。
	㉘ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在行っておりません。今後については検討していきます。
	㉙ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			支援していく上で必要と判断した児童については、学校でのカンファレンス、療育相談施設の専門家と連携をとっております。
	㉚ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか		○		なかなか機会がなく、難しい状況です。
㉛ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後検討していきます。	

	⑳	写真付の連絡帳を作成し、保護者へ活動の内容や様子を共有できているか		○	以前は、活動の写真を連絡帳へ添付していましたが、児童が増えて時間が取れなくなり、安全面を考慮して現在は写真は使用していません。お便り帳には当日の活動の様子を記入しております。送迎の時も本日の様子を保護者にお伝えしております。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		保護者へ電話またはメール、送迎時に本日の様子等を伝えております。
	㉒	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		結果としてペアレントトレーニングに繋がるよう、面談時などを利用して対応方法などをお伝えしております。
保護者への説明責任等	㉓	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明しております。
	㉔	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		相談を受けた際は、丁寧に対応しております。必要と判断した場合は、他事業所や専門機関をお伝えしております。
	㉕	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	現在は行っていません。今後検討していきます。
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		契約の際説明をしております。苦情があれば、対応マニュアルに沿って対応します。
	㉗	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	メールまたは文書でお知らせしております。
	㉘	個人情報に十分注意しているか	○		個別支援計画・支援記録等個人別にファイルし施錠のできる書庫に保管しております。
	㉙	HP等へ写真を掲載することについて、同意書等へサインをいただくなどして同意を得られているか	○		現在、写真を公開することは行なっていません。今後公開する場合は同意書を作成します。
	㉚	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		常に情報共有は行なっております。
	㉛	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在は行っていません。今後検討していきます。
非常時等の対応	㉜	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	保護者への説明などまだ不十分です。周知していきます。
	㉝	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		計画を立て、実施しております。
	㉞	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	内部研修、外部研修会などに参加していきます。
	㉟	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか		○	契約書に記載がないので早急に対応致します。
	㊀	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者からアレルギーについての話を聞いたり、アセスメントシートに記入して頂き把握しています。
	㊁	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例集を作成して随時記入をしております。

放課後等デイ キッズポートランド